

2016年4月26日  
日本土地建物株式会社**地元コミュニティ×デベロッパーによるパブリックアートが誕生！****八王子市市制 100 周年コラボレーション事業  
「旧ダイエー跡マンション建設地仮囲いアートプロジェクト」  
4月24日（日）より展示開始**

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：佐久間 一）と日本土地建物株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：平松 哲郎）が共同事業主として八王子市横山町の旧ダイエー八王子店跡地で開発を行っているマンション建設予定地にて、八王子市のまちづくりに取り組んでいる株式会社まちワイ（本社：東京都八王子市、代表取締役：星見和男）が企画する「旧ダイエー跡マンション建設地仮囲いアートプロジェクト」の作品除幕式が4月24日（日）に行われました。

「旧ダイエー跡マンション建設地仮囲いアートプロジェクト」は、翌2017年に100周年を迎える、八王子市の市制100周年記念プレ事業として、中心市街地の景観づくり、未来の都市像づくりに寄与することを目的に、八王子市ゆかりのアーティストの指導・監修のもと、多摩美術大学、工学院大学の大学生の他、八王子市内の高校生、中学生、小学生ら延べ56名で「八王子市の歩み、八王子市の未来」をテーマに、八王子市の魅力を表現した全8作品のアート作品を創りあげ、マンション建設予定地の全長58mの工事用仮囲いに作品を掲出するプロジェクトです。



＜除幕後の記念撮影＞



＜アート作品がプリントされた記念品を手にする喜ぶ製作者＞

除幕式では、石森孝志市長より「この度、市制100周年を記念して素晴らしいアート作品を制作していただきました。八王子市の過去を振り返り、将来を描いていただいたことで郷土愛や誇りを感じていただけたのではないかと思います。八王子市では、来年市制100周年を迎えるのに先立ち、今年度から市制100周年のプレ事業を市民の皆様と盛り上げながら、本番の来年を迎えられるよう実施していきます。また100周年という節目にあたって、八王子市の魅力を市内外に発信していくチャンスだと思っています。市民の皆様と共に次なる100年に向けて、八王子が夢や希望を持てるまちづくりをしていきたいと考えています。」と挨拶いただいた後、石森孝志市長と制作に関わった子ども達によるアート作品の除幕が行われ、集まった方達の拍手の中、全8点のアートがお披露目となりました。

今後も地域の方々に長く愛されるよう、八王子市の発展に貢献できるよう努めてまいります。

## ■「旧ダイエー跡マンション建設地仮囲いアートプロジェクト」作品除幕式 概要

日 時：2016年4月24日（日）13:00～14:00

場 所：ダイエー八王子店跡地（東京都八王子市横山町 145-1）

内 容：市長ご挨拶、仮囲いアートの除幕、本事業のご説明、制作者インタビュー、記念品配布

企 画：株式会社まちワイ

協賛・協力：東京建物株式会社、日本土地建物株式会社

出席者：八王子市 石森孝志 市長

## ■「旧ダイエー跡マンション建設地仮囲いアートプロジェクト」 概要

掲出期間：2016年4月24日～

掲出期間：ダイエー八王子店跡地 工事用仮囲い西面 全長約 58m（東京都八王子市横山町 145-1）

内 容：八王子市内の小学生、中学生、高校生、美大生、アーティスト総勢 56 名による、「八王子市の歩みと八王子市の未来」をテーマとしたアート作品の掲出。

企 画：株式会社まちワイ

協賛・協力：東京建物株式会社、日本土地建物株式会社

観 覧：無料



<作画風景 八王子織物工業組合講堂にて>

## ■アート作品について



作 品 名：1860年の八王子

アーティスト：Yui Stephanie

制作趣意：祭が歴史を運ぶ。数百年前から続く八王子のお祭をモチーフに、にぎやかに、そして脈々と続いていく八王子市の歴史を提灯に乗せて。



作 品 名：1946年の八王子

アーティスト：竹谷 嘉人

制作趣意：時代は戦後。死の雨が降りそそぎ、街のシルエットは崩壊していく。その後私たちは思い思いの方法で虹を描き復興に向かう気持ちを表現した。人の犯した作業によって環境は良くも悪くもなる平和の二面性を表した。



作品名：1980年の八王子

アーティスト：飯野 哲心

制作趣意：八王子の伝統的な産業である織物の代表であるネクタイをメインのモチーフにして、柄は80年代・90年代をテーマに織物の塔・タヌキ・ボンネットバス・動植物・中央線・はっぱきらきらを描いた。



作品名：2000年の八王子

アーティスト：吉川 強

制作趣意：終末予言の不安なムード漂う1999年から、ミレニアムという記念すべき時を迎える幸福感との狭間。八王子は自然に包まれている。建物が朽ちても、山々が緑や花に彩られている間は未来は訪れる。そして私たちを彩っていく。未来は自然からやってくる。



作品名：明後日の八王子

アーティスト：有吉 勇志

制作趣意：次の八王子を考える上で、日常の延長線上にありながら、ぼんやりと思い浮かびやすい明後日を描きました。一番大切にしたい事は、身近にあるものを自由に考えながら、各々の意見を尊重し、子ども中心に元気で明るいものを目指した。



作品名：2050年の八王子

アーティスト：江波戸 裕太

制作趣意：テーマは2050年八王子市。未来は皆で想像し創造していくものとして、参加してくれた子供たちと、今あるものがこれからどう変化し、進化していくのだろうかを考え、会話を楽しみながら自由に制作した。



作 品 名 : 2105 年の八王子

アーティスト : Yoriko Newmor

制作趣意 : 「飛べ! 八王子」というタイトル。約 100 年後の未来、あらゆるものが重力を超え空を飛び出すという設定。高尾山から学校、犬、ラーメンと、八王子に存在するものをジェット噴射させ楽しく描いた。



作 品 名 : 2222 年の八王子

アーティスト : 天野 竜一

制作趣意 : 街には多くの情報が飛び交い生み出れ、そしてまた取り壊されてゆく。未来には更に多くのものや情報で溢れ出し、そしてまた人の手により再構築される。そんなものや情報で溢れてゆく未来の八王子を表現する。

以上

【ニュースリリースに関するお問い合わせ】

日本土地建物株式会社

経営企画部広報室 (原・鈴木)

TEL03-3501-6906 FAX03-3506-8940